

●京都府地域力再生プロジェクト事業交付金の修正個所の訂正完了で報告事務が完了 5月11日竹蛇籠の製作講習会の場所で木津川15.2kmの両岸に設置や里山農園のオオムラサキの生育するエノキ林に観察台の設置を実施し農園の周遊通路の設置行い、「里山農園付近の植物」と「竹蛇籠製作記録」の発行を行いました。その事業報告書提出で、修正個所などの書類処理が完全に終了しました。

● 淀川河川事務所への要望を行う 連休明けに河川事務所を訪ねて、各課に要望事項を届けました。環境課には竹蛇籠の冊子の写真を届けました。そして環境課が業務研究発表会に報告発表されることがわかりました。学生レンジャー北野君・小林君による竹蛇籠の設置と観察結果の発表が重なり合うことがわかりました。

発表日時は6月27日(月)午前9時30分から大阪天満橋の近畿地方整備局

● 春の木津川花散策 7日 例年の取組みで、今回は木津川右岸で木津川市から山城町開橋までのコースを歩きました。10時に5名が揃ったところで木津駅東側の景色の変貌ぶりに驚愕しました。此处でカスミサンショウウオを発見しURと京都大学に保全と要望運動を展開した場所でした。そして平重衡が木津川で処刑されたのを地域の人々が憐れんで植えた柿の木・不成柿と首洗いの池を訪ねました。此处も一帯が美しく整備されていました。泉大橋を渡って泉橋寺の巨大な石仏を見て、堤防ではシロバナマンテマ、セイヨウヒキヨモギなどの繁茂に出会いました。この日は約60種の植物を確認しました。大曲ではマキエハギが元気に芽吹いています。又この辺りではめったに見ることの出来ないものがハマヒルガオです。それが20個ほどの開花があったのです。海岸付近に生育するものなのですが、内陸部の木津川堤防で生育するという事は本当に珍しいことです。約8km以上を歩いて下狛駅への到着が14時でした。2時間の予定でしたが相当歩きました。

● 名木川水質ウォッチング 27人 広野中学の科学部の皆さんとその兄弟やおじいさんや保護者が集合されました。せいぜい5~6人程度と予測していましたが、27人もの参加となりました。今回対象地域は広野公民館から東方面で美しい砂河川だったところです。以前は尖山と言われた禿山地域で、砂防指定地域でした。そしてしみ出た水が流れる広場には食虫植物・モウセンゴケが生育していました。此处が開発され人家が立て込み開発が進んで昔の面影はなくなっています。川の様子もすっかり変わりました。ここ数年広野中学の科学部の皆さんと一緒に水質調査を行って来て、今年の入部者が予想以上で24名になりました。この日は地形や地質野鳥植物にも詳しくお話も取り入れ、水質の調査を行いました。継続して調査することの大切さがわかりました。

● 輪転機が故障 里山の会で最も重要な事務機械がパソコンと高価な印刷機です。何事もチラシや呼びかけ、各種書類の印刷をする輪転機が無くては事が進みません。当初大変高価で10年前に手が出せない高価な買い物でした。会誌発行の写真印刷が鮮明にできる印刷機として購入したものです。早くも10年は軽く経過しました。濃度が5段階になる優れものです。先日機械的な摩耗による老朽化と相当の印刷量から、部品の劣化があって、印刷が不可能になりました。業者さんに修理を依頼すると部品の都合がつけばすぐ直るとの事でした。火曜日に部品の調達が出来て故障がなりました。いよいよこうした日常作業になくはない諸機械に使用期限が過ぎて故障が発生するようになりました。軽トラック、耕運機に続く印刷機の故障、いよいよ大変な時期に差し掛かっていることを実感させられています。

● ササユリ問題を議論 日に日に大きく育ってきています。楽しみの多いササユリで、里山農園を切り開いた時から毎年一輪一輪と蕾が増えて去年は5輪が咲き競いました。農園に関わった皆さんに勇気と元気を与え続けてきてくれています。ところが去年、購入した種を付近に植え付けられて華やかにしようとされました。それも大きく育ってきています。里山の会では「自然を大切に

する仲間の輪を大きくする」をスローガンに掲げて、自然そのものを自然として外部からの持込は交雑が進み純潔を破壊する行為として謹んできました。ササユリの種の植付はこれまでの歩みとは相いれられないものとして議論を行ってきましたが、目前に迫ってきた開花時期を迎えて、対処方針の決定が迫られてきました。しかし、此处数回事務局会議への出席が無く議論の進展が見られませんので、11日の会議で提起されていた交雑防止策では完全に対応できないと判断することが適切となって、農園から遠ざけることになりました。ご異論が多々あることかと思いますが、ササユリ問題についての結論となりました。

●**里山の会 20年を支えたものは何か** 里山の会の20年間を支えてきたものは何かと振り返ると、どういう取組みに効果があったのでしょうか？各位のご意見をお聞きたいと思えます。ぜひ一本筋を通したご意見を各位から頂戴したいと思えます。それぞれの立場から多種多様なご意見があるかと思えます。ぜひお聞かせいただきたいものです。

私山村は、40回に及ぶ里山講演会と、自然と環境講演を行ってきたことではないかと思えます。

● **日本新薬植物園見学と蹴上の新緑を訪ねる 13日 地下鉄・東西線 柳辻駅 10時集合**  
現地へはいろいろ交通方法がありますので、間違いなく10時に東西線柳辻駅にご参集ください。お弁当持参で水分もお持ちください。薬草園でもあります。そして昼からは東山界隈を歩いてみましょう。

● **琵琶湖・淀川流域圏連携交流会** 会の継続開催による先頭に立って学習を続けてきた事務局メンバーによる学び合ったことだと思えます。そして年二回の会誌「里山の自然」の発行による記ものでしょうか お届けください。録保存とまとめ年度総会とシンポジウム 14日(土)

13:00 京阪墨染駅を西へ100mでエコロジーセンターです。「カヌーで笠置から大阪まで下る」を3年間連続で開催してきました。また淀川延線での清掃活動団体をまとめました。今回は河川協力団体の活動について話し合います。近畿地方整備局から認定を受けた17団体の参加を呼びかけました。里山の会も関心の強い議題で話し合いがもたれます。ぜひお越しください。

● **春の里山農園植物観察会 14日 9時30分～11時30分 農園集合** より正確に農園周辺の植物調査を行います。ぜひカメラをもって撮影しましょう。見つかるものすべてを写し取るつもりで御参加下さい。お待ちしております。

● **木津川植物再生調査 15日(日) 京田辺市飯岡船公園 13時～16時** 小林君や北野君等大学生の学生レンジャー6人が昨年堤防補強工事された場所の調査を実施します。ご近所の植物好きの皆さん、はじめて調べてみようかと思っておられる皆さんのご参加をお待ちしています。

● **木津川重要レンリソウ保護のための抜草作業 15日(日) 17時～18時 玉水橋東詰** 昨年のカラシナ撤去作業の結果全滅させることが出来ました。その結果でしょうか今年アカツメクサが激しく茂りだしています。来年が思いやられます。力をお貸しください。ご参集ください。

● **神矢樋門排水テスト 18日(火) 13時～14:00 木津川左岸 京田辺市東小学校裏堤防**

**木津川竹蛇籠付近の生き物調べ 22日(日) 10時集合**

**京田辺市飯岡・船公園 12時まで**

**蛇籠で生き物調べ 5月22日(日) 10時～12時**

**集合場所 京田辺市飯岡船公園 駐車場あり**

詳しい要項は里山の会ホームページイベント情報をご覧ください